

移動用リフト

移動用リフト・バスリフト選びのポイント

移乗介助の負担が軽くなれば離床の機会も増えます。

移動用リフト

ベッドからトイレやお風呂等への移動は、肉体的に大きな負担のかかる重労働です。このような場合、リフトを有効に活用することで介護者の負担を軽減することができます。



低床介護ベッド対応 床走行リフト FL-60

床走行式リフト

リフト全体が床を走行することによってリフトに乗った方を移動させるタイプ。



フランスベッド リフト FL-501

据置式リフト

設置部分は固定されており、アームが回転・伸縮することによって移動を行います。



据置式リフト かるがる III

天井走行式リフト

上部に取り付けられたレールに沿ってリフトが走行し、移動します。

いす

いすの「立つ・座る」が不安な方に。

いすからの「立つ・座る」による腰や膝への負担を軽くしながらサポートしてくれます。



マルチファンクションリフトアップチェア

バスリフト

座位はとれるが浴槽内での立ち座りが難しい方に。

座った姿勢のまま入浴することができます。吊り上げタイプや浴槽内昇降タイプなどがあります。



リフトによる移乗の仕方 (床走行式の例)

1



介護ベッドの背を起し、吊り具を装着し、リフトのハンガーに掛けます。

2



少しずつゆっくりと吊り上げ、リフトの向きを車いすの方へ移動させます。

3



車いすを身体の下に移動、ゆっくりと降ろしながら、深く座るように着座させてから吊り具をはずします。